

# そもそも溶融炉って何？

溶融炉の種類	処理技術	特徴
<p>焼却炉＋溶融炉</p> <p>※焼却炉はストーカ炉が主流 ※溶融炉は電気式が主流</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 焼却炉から排出される焼却灰を高温で溶かす設備。</li><li>● 10年ほど前からガス化溶融炉に移行（モデルチェンジ）している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 焼却灰を溶かすために電気や化石燃料を大量に消費する。</li><li>● 焼却灰の塩分濃度が高いと水蒸気爆発のリスクが高まる。</li></ul>
<p>ガス化溶融炉</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 焼却炉＋溶融炉を一体化した設備。</li><li>● 維持管理には高度な技術が必要。</li><li>● 歴史が浅いため、まだ完成された技術とは言えない。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 可燃ごみ（生ごみを除く）がエネルギー源。</li><li>● カロリーの高い可燃ごみ（プラスチックごみ等）の分別を推進すると化石燃料（補助燃料）が必要になる。</li></ul>